



# 浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム 令和7年度第1回会議

令和7年7月3日（木） 14:00-15:00

Digital Smart City HAMAMATSU



# 次 第

- 1 開会
- 2 共同幹事挨拶
- 3 会員の状況
- 4 今年度の進捗・今後の予定
- 5 ドローン航路活用及びPRに向けた取組
- 6 大阪万博に関する浜松市の取組紹介
- 7 会員のモビリティ関連のプロジェクトについて
- 8 意見交換
- 9 閉会

## 2 共同幹事挨拶

- 浜松市 デジタル・スマートシティ推進担当部長 飯尾 武俊
- 遠州鉄道(株) 取締役経営企画部長 兼 デジタル戦略部長 岡野 裕貴
- スズキ(株) 常務役員経営企画本部長 熊瀧 潤也

### 3 会員の状況

- 一般会員：152団体（令和7年7月1日時点）。
- R6第2回会議（令和7年3月26日）時点から、一般会員13団体が新規会員に。

No.	法人名
1	株式会社Suzak
2	公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構
3	株式会社奥遠州X
4	桜美林大学 航空学群 伊藤研究室
5	株式会社アスタワン
6	株式会社日立コンサルティング
7	DNVビジネス・アシュアランス・ ジャパン株式会社

No.	法人名
8	BRJ株式会社
9	金沢工業大学 工学部 航空宇宙工学科 赤坂研究室
10	株式会社ロジクトロン
11	一般社団法人ドローン操縦士協会
12	イームズロボティクス株式会社
13	三菱重工業株式会社

※入会順

## 4 今年度の進捗・今後の予定

---

# 令和7年度の取組予定

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
モビリティサービス 推進コンソーシアム				●7/3 コンソーシアム会議							コンソーシアム会議●	
				ドローンセミナー●				●ドローンワークショップ°				
			●6/4-6 JapanDrone出展									
				●7/23 国際ドローン展 (JDC表彰)								
						●9/24-25 ドローンサミット						
									●自動運転セミナー			
	← コンソーシアムホームページ作成 →											
	ユースケースづくり支援											

# 浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム新ホームページ（案）

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム

（仮）人口減少・高齢化の脅威に備えて、官民連携で最先端技術を活用したモビリティサービスを開発し、地域の移動手段の確保や課題解決に貢献することを目指す。高齢者や障害者に対する移動支援サービスも提供し、人口減少・高齢化社会における持続可能なまちづくりを実現する。

コンソーシアムについて

NEWS

- 2023.09.08 最新情報Web掲載のお知らせ
- 2023.09.07 新Web Site公開の運びに関するお知らせ
- 2023.09.06 新・浜松市東区に新設のドローン飛行場について
- 2023.09.05 新・浜松市東区に新設のドローン飛行場について
- 2023.09.04 新・浜松市東区に新設のドローン飛行場について

ドローン利活用推進部会

天竜川水系ドローン航路について

VOICE

入会申込・お問合せ

浜松市デジタル・スマートシティ推進課

〒422-8612 浜松市東区内津原1-2-2  
TEL.053-457-4404

浜松市

## 会員紹介

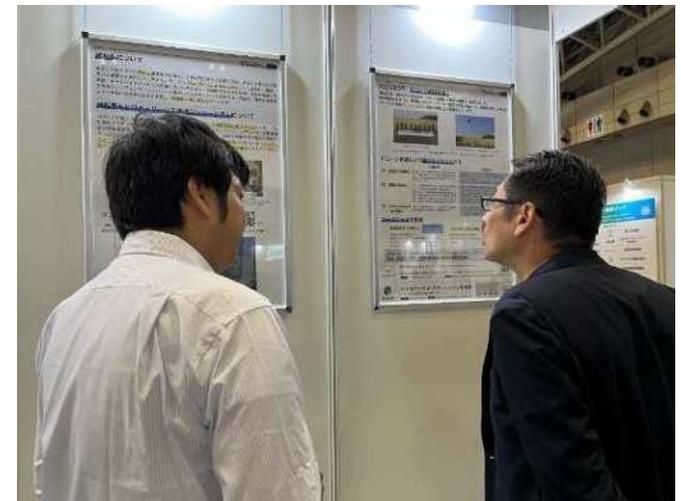
- 活動について
    - ・ 取組紹介
    - ・ 技術やサービス
  - 参画背景と目的
    - ・ 参画経緯
    - ・ 課題意識
    - ・ コンソへの期待
  - 地域課題への貢献
    - ・ 課題への想い
    - ・ 参画の成果
  - 今後の展望
    - ・ 取組発展イメージ
    - ・ サービス展開可能性
    - ・ 未来像
- 他

## 5 ドローン航路活用及びPRに向けた取組

---



Japan Drone／次世代エアモビリティEXPOは  
新たな産業創出と国際競争力の強化に貢献する展示会



# 日本ドローンコンソーシアム表彰受賞！



一般社団法人日本ドローンコンソーシアム



# DRONE OPERATIONS REPORT



令和7年 6月

## 活動報告

- ・ドローン物流(薬の配送:阿多古)
- ・航路の実証(春野新ルート検証)

HMK Nexus株式会社  
株式会社ハマキョウレックス  
企業組合フジヤマドローン

# 現在の活動範囲

黄色の線が河川に沿った航路



2025年4月  
薬の配送開始  
隔週1日定期運航

## 阿多古航路

壬生ホール	距離： 10,522m 時間： 11分15秒	あたご診療所
-------	---------------------------	--------

## 春野航路

天竜区役所	距離： 26,477m 時間： 23分57秒	ケアセンター
-------	---------------------------	--------

## 2025年・春~ 空の物流やっています!

第二種型式認証機体  
VTOL型ドローン



人口減少などで社会インフラが乏しい中山間地域で  
タブレットPCを使ったオンライン服薬指導を実施、  
医師より処方された薬のドローン配送サービスを開始

▶最高速度

100km/h

▶最大飛行距離

50km



- ・阿多古方面 → 運用中
- ・春野方面 → 調整中

※計画は全4航路

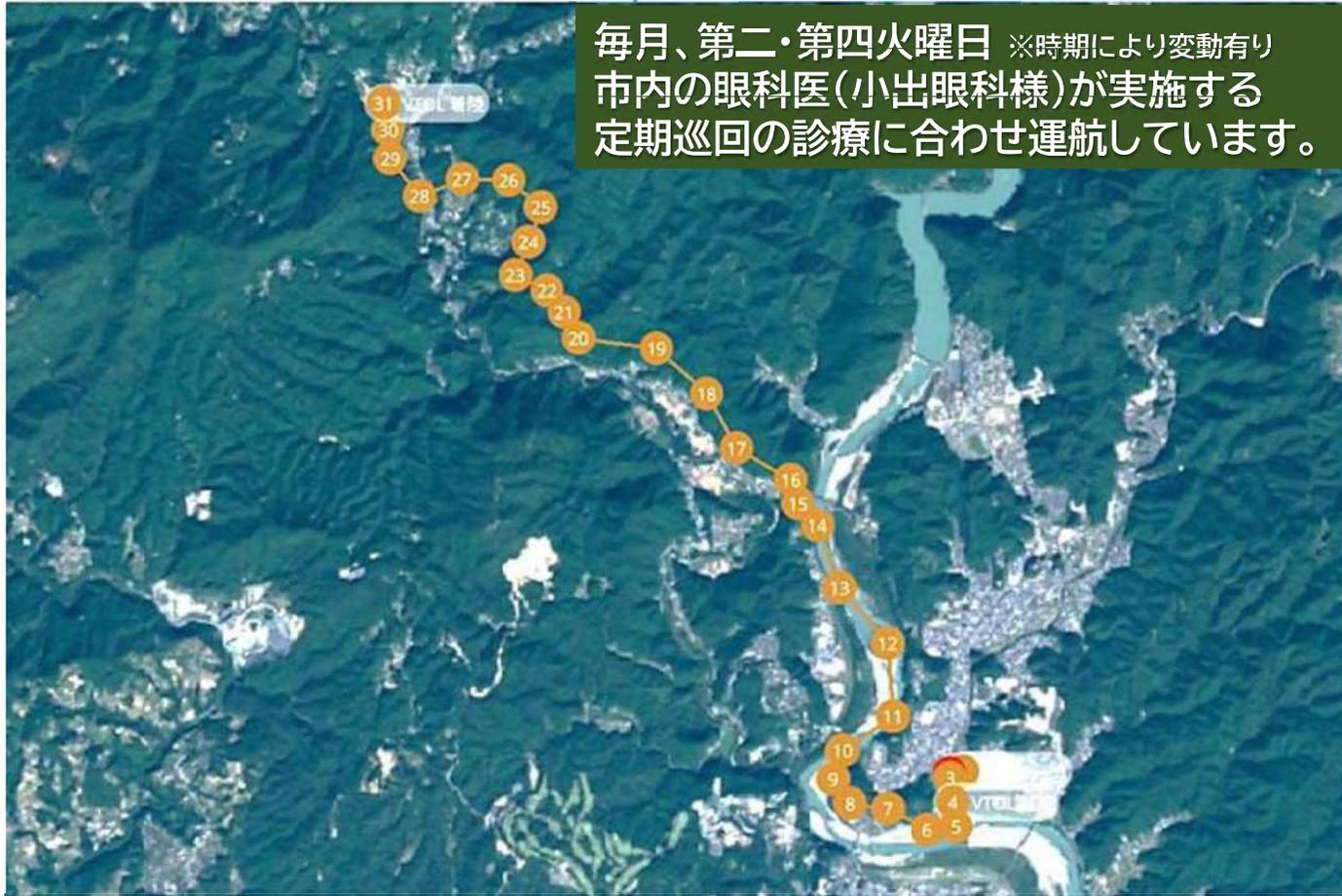
# 阿多古航路 定期運航

上阿多古  
ふれあいセンター



二俣壬生ホール  
／ 天竜区役所

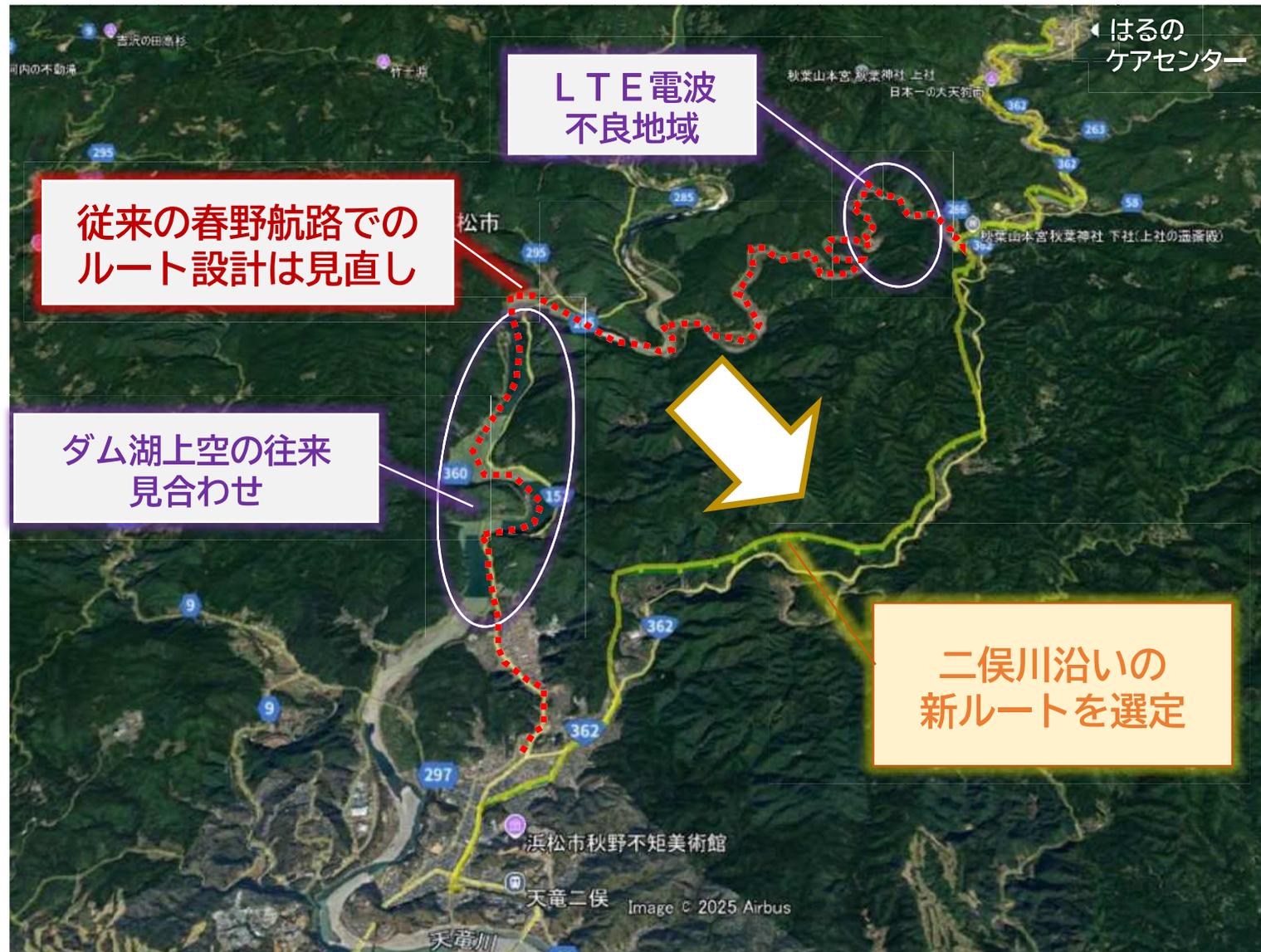
毎月、第二・第四火曜日 ※時期により変動有り  
市内の眼科医(小出眼科様)が実施する  
定期巡回の診療に合わせ運航しています。



距離： 10,522m  
時間： 11分15秒

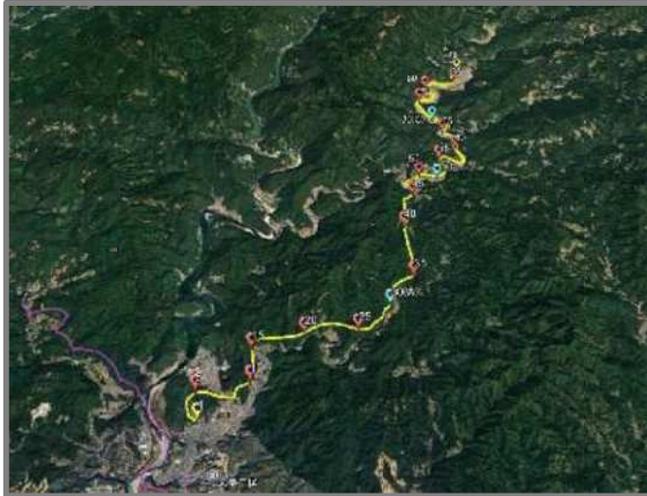


# 春野航路 新ルート案の擁立



# 物流以外の活動 “ドローン航路の実証調査”

## ●二俣～春野町気田地区のフライト＝「春野航路」



### 地点ごとにウェイポイントを設定。

ウェイポイントとは、ドローンの通過ポイントのことで、ウェイポイントを設定することで、ドローンはその道標に沿ってフライトする。

### 緊急着陸地点を設定。

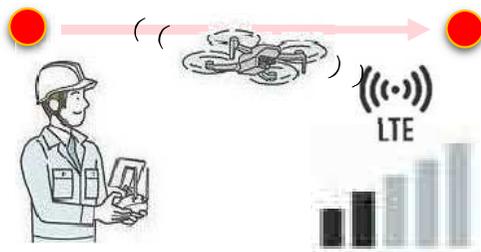
航行中に問題が生じた場合にドローンを安全に不時着する事が出来る場所を設定し、航路アプリ上に登録を行う。

### 航路上の高度を設定。

ルート上の鉄塔および送電線の位置を実際に現地を確認。安全に飛行できる高度を決定し、航路アプリ上に登録を行う。

### ◆地点毎の電波環境調査

発地から着地までの経路上で  
LTE電波の受信状態を確認。  
→ 電波状況の悪い地域を調査



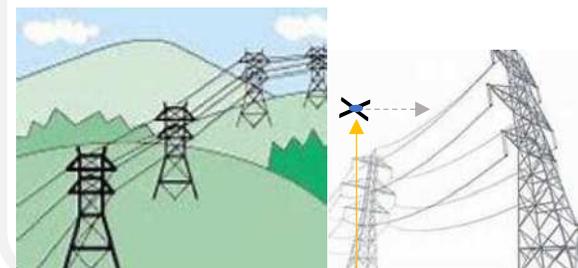
### ◆緊急着陸地点の検証

航行中、不測の事態が起きた場合にドローン機体を安全に着陸させるポイントと手段の確認。  
→ 着陸操作を実践し安全面調査



### ◆送電線・鉄塔の検証

航路上に点在する送電線・鉄塔の位置や高さを現地で計測。  
→ 航路設計上の高度調査



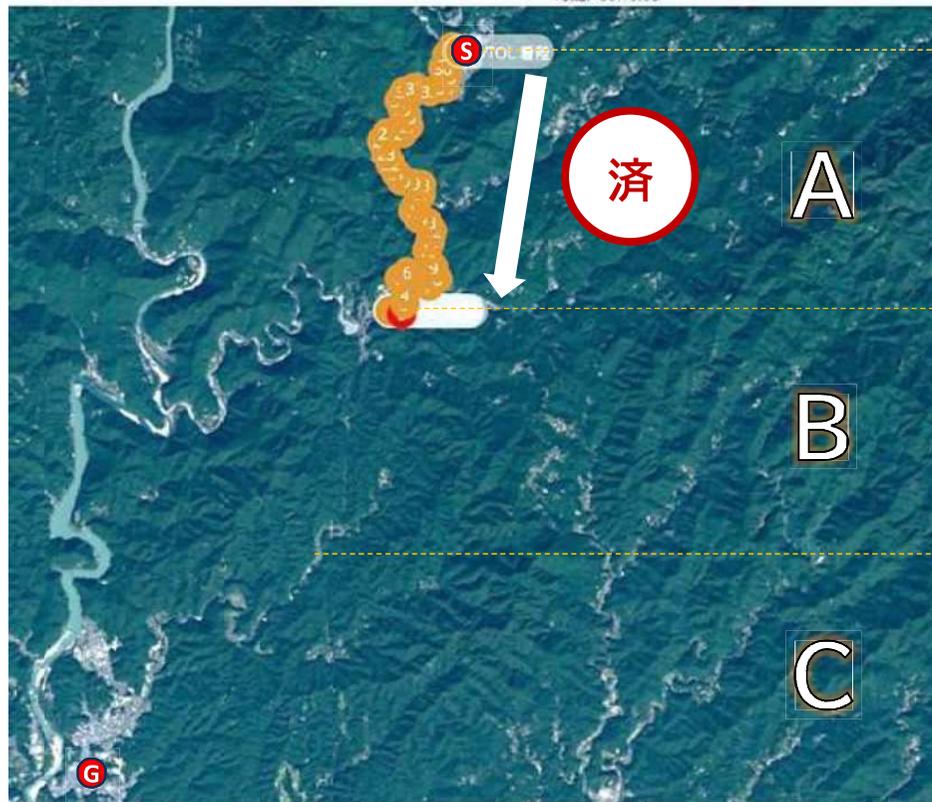
# 春野航路 新ルートA~C区画 電波調査

HAMAKYOREX

3/13フライト実証済

薬の配送稼働日: 5/23、6/8、6/24  
で計画するも → 悪天候により延期

トータルミッション  
距離: 9704 m 最大テレメトリ距離: 6015 m  
時間: 00:10:05



【A区間】  
距離: 9,704m  
時間: 10分05秒

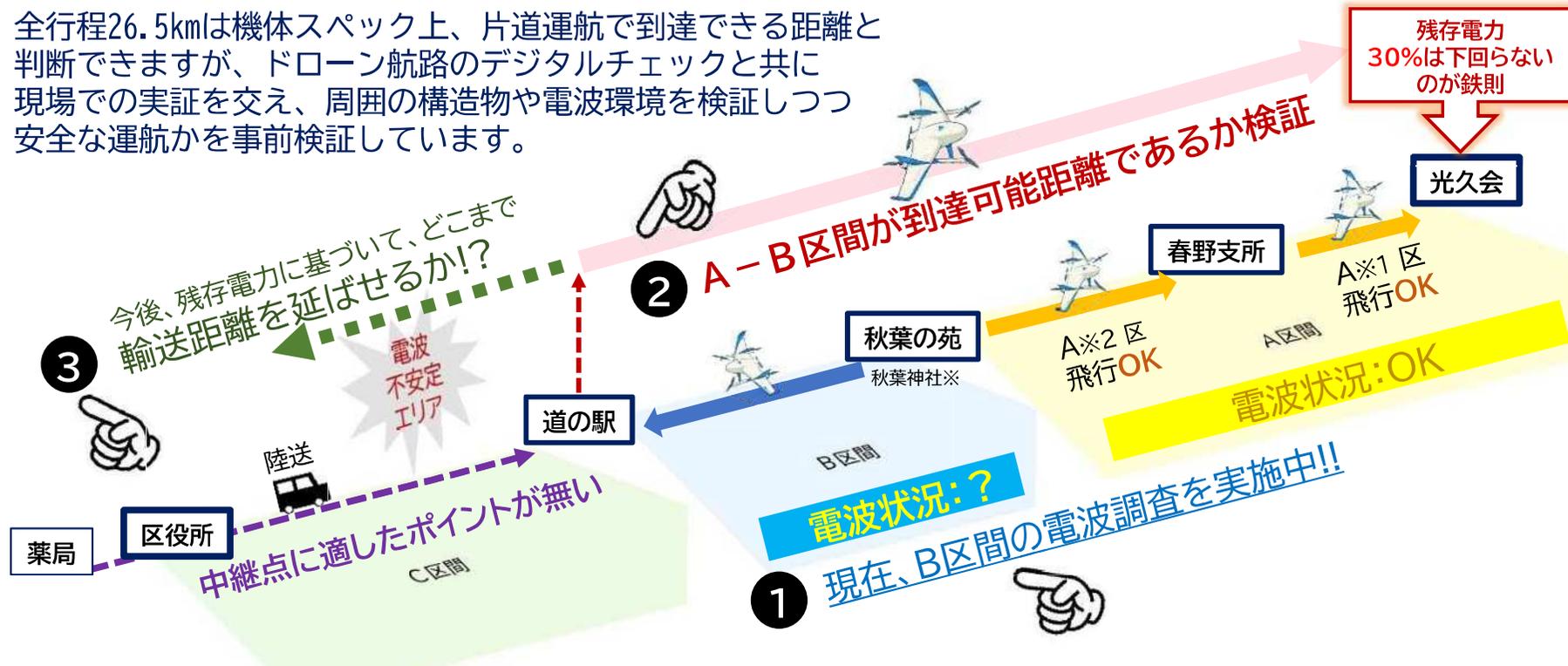
トータルミッション  
距離: 11951 m 最大テレメトリ距離: 5188 m  
時間: 00:12:17



【B区間】  
距離: 11,951m  
時間: 12分17秒

# 春野航路 電波調査

全行程26.5kmは機体スペック上、片道運航で到達できる距離と判断できますが、ドローン航路のデジタルチェックと共に現場での実証を交え、周囲の構造物や電波環境を検証しつつ安全な運航かを事前検証しています。



区間	発地	着地	飛行距離	飛行時間	状況
全行程	天竜区役所	光久会	26,477m	23分57秒	
春野A※1	春野支所	光久会	5,153m	5分52秒	実施済
春野A※2	秋葉の苑	春野支所	5,623m	6分42秒	実施済
春野B	秋葉神社※	道の駅※	11,951m	12分17秒	実施中
春野C	天竜区役所	道の駅	-	-	-
A～B計			22,727m	24分51秒	

## ●阿多古航路編

### ■天候依存性が高く、運用判断が難しい

#### 『天候(雨・風)に左右される』

ドローン活用のお機会損失となる上に収益にも影響(陸送との差別化が難しくなる)

#### 『運航判断が難しい』

航路全般の天候を考慮するには経験値が必要(特に山間地域での空域)

#### 『全天候型の機体ではない』

水分を含んだ雲を通過する時など機体にダメージを与える(事業の恒久的な存続に影響)

### ■収益性の問題

#### 『対価を稼げない』

省人化を進めないとお人件費を投じないといけなない、機体の維持費が保てない

#### 『需要が伸びない』

恒久的に事業を継続していくためセーブしている要因もある

### ■機体の装備、運用面

#### 『ツーマンオペレーションで完結しない』

届け先に隣接する駐車場には有人監視のもと着陸した方が安全性が高い

(下方カメラのみ、周囲のセンサーなどで停止する機能は未だ無い)

荷物の取り出し、バッテリー交換のオペレーションが現地委託できていない

(荷室のハッチカバー開け閉め、バッテリー装着、電圧チェックは馴れが必要)

折り返し運航の手順を現地委託できるか問題

(飛行前のセンサーチェックなど機体の持ち上げも必要となり仕事の合間に可能か)

## ○春野航路編

### □天候依存性が高く、作業進捗が良くない

『天候(雨・風)に左右される』

梅雨時期という事もあるが、ここ数回少雨による見合わせで進捗が止まっている

### □立地条件等、調整が必要となっている

『発地(離陸地点)が定まらない』

現在、航続距離・電波状況の調査中につき設計段階である

『送電線位置の問題』

一ヶ所、際立って高い鉄塔箇所があり高度の調整に協議が必要であった

『線路上の通過』

線路を横断する許可が取れていない(通過しない経路で選定)

『ダム湖上の往来』

ダム湖上の飛行許可が下りていない(従来の春野航路→新ルートを確立し検証中)



**Confidential**

本資料は、弊社の許可無く対外的に参照・配布しないようお願い申し上げます。  
This material is confidential and the property of Hamakyorex.

## 6 大阪万博に関する浜松市の取組紹介

---



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

## 第1回 浜松市モビリティサービス 推進コンソーシアム会議

# 大阪・関西万博に関する 本市の取り組み



産業部 産業振興課



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

# 浜松市産業ツーリズム

海外の皆様が万博を目的に多く来日されるこの機会を捉え、  
産業を中心とした「21世紀のものづくりのシンボル」の街であることを  
積極的に情報発信

## 浜松市 産業 ツーリズム

ご興味のある浜松市の企業を訪問する  
オーダーメイドツアーをご用意します！

- ・対象者 海外のメディア・企業関係者(5名以上)
- ・内容 浜松市内の企業や企業ミュージアム見学など
- ・期間 2025年10月頃まで
- ・相談先 [shinsangyo@city.hamamatsu.shizuoka.jp](mailto:shinsangyo@city.hamamatsu.shizuoka.jp)

担当 浜松市産業部産業振興課

053-457-2044 (平日 8:30~17:15)

### 浜松市の強み・魅力

#### ストロングポイント 1 地理的条件

東京と大阪の中間点！  
静岡空港や中部国際空港からもアクセス抜群！



#### ストロングポイント 2 技術集積

日本有数の「ものづくり都市」  
三大産業（繊維・楽器・輸送用機器）  
光技術・電子技術などの先端技術産業  
浜松市の主な企業



21世紀のものづくりのシンボルHP





出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

# 6/16.17 コインバトール産業視察団

## 参加者

- ・コインバトールの企業オーナー 9名  
※IT、繊維、金属、食品、建設関係など  
業種は様々

## オーダー

- ・「製造業の現場」「医療」「環境」など  
訪問先のリクエスト
- ・市内5社を訪問するオーダーメイドツアー

## スケジュール

### 1日目 (6/16)

- ・(株)日本設計工業
- ・OMソーラー(株)

### 2日目 (6/17)

- ・本田技研工業(株)浜松製作所
- ・スズキ歴史館
- ・沢根スプリング(株)
- ・市長表敬





# 産業ツーリズム 1日目

出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

## 1日目 (6/16)

## (株) 日本設計工業



## OMソーラー (株)

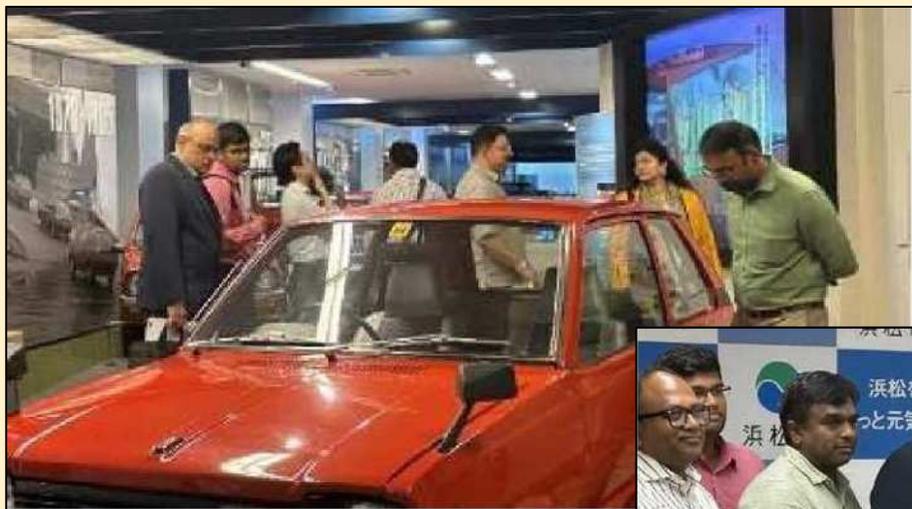


出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

# 産業ツーリズム 2日目

## 2日目 (6/17)

本田技研工業 (株) 浜松製作所  
スズキ歴史館



市長表敬



沢根スプリング (株)





出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

## 浜松地域企業の出展

### ヤマハ

- ・イタリアパビリオン  
コンサートグランドピアノCFXを展示
- ・オーストリアパビリオン  
葛飾北斎の浮世絵が描かれたグランドピアノを展示

### ヤマハ発動機

- ・MOTOROiD2、ELOVEを出展

### 春華堂

- ・和栗キッチンカー、うなくん号

### エリジオン

- ・ホンジュラスブース  
世界文化遺産  
「コパンのマヤ遺跡」3D展示

### SkyDrive

- ・空飛ぶクルマの  
フルスケールモック展示

### 浜松市

- ・9/26「音楽の街 浜松」コンサート（ヤマハ、カワイ、ローランド）



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

ご清聴  
ありがとうございました。



家康公ゆかりの地

## SkyDrive 万博での内容

### 実機飛行

- 4月 万博プレスデーでのデモ飛行（完了）
- 8月 万博会場でのデモ飛行

### フルスケールモックアップ展示

- 4~10月 万博会場内「空飛ぶクルマステーション」にて展示



モックアップ展示の様子

SkyDriveHP <https://skydrive2020.com/archives/63638> より 2025/6/27

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
万博日程		4/12 開会式 4/13 開幕						10/13 閉幕
実機飛行	①3/24開会式用 映像撮影	②4/9 メディアデー での飛行				④ライブ 飛行		
モックアップ 展示		③4/18 展示開始	→					



大阪万博HP

<https://www.expo2025.or.jp/expo-map-index/map/> より

2025/6/27

## 7 会員のモビリティ関連のプロジェクト

---



# 兼松株式会社 車両・航空部門

事業紹介

Confidential

# 兼松株式会社

創業主意 「わが国の福利を増進するの分子を播種栽培す」

1889年創業の総合商社

創業者兼松房治郎が高らかに宣言した、一般公共の利益、国際社会への寄与、社会貢献への想いを受け継ぎ、伝統的開拓者精神と積極的創意工夫をもって、価値の創造につとめます

## 事業領域

- 車両・航空
- ICTソリューション
- 電子デバイス
- 食料
- 鉄鋼・素材・プラント

本社	東京都千代田区丸の内2-7-2 JPタワー
創業	明治22年（1889年）
代表者	宮部 佳也(代表取締役社長)
資本金	277億81百万円
収益(IFRS)	1兆509億36百万円(2025年3月期)
拠点	国内:6 海外:33
関連会社	131
従業員数	単体:821 連結:8,644

## 部門テーマ

環境 Environment

安全 Safety

快適 Comfort



「環境」「安全」「快適」をテーマに、部門横断で次世代モビリティ事業を創造、推進して参ります。

統合報告書にも、部門テーマとして掲げております

Contribute to society by creating next-generation mobility businesses centered on the environment, safety, and comfort

# 各営業部紹介

## 1.航空宇宙部



官公庁向け航空機・補修部品販売  
 防衛関連  
 (装備品、個人装備品、電波監視、火砲、無人標的機)  
 宇宙関連  
 (衛星、ロケット追尾、衛星追跡管制、衛星関連部品)

### グループ会社・事業会社

兼松エアロスペース  
 KG Aircraft Rotables

### 戦略投資会社

Vita Inclinata Technologies  
 Skyports

## 2.車両・車載部品第一部



海外大手二輪OEM向け部品販売  
 海外ATV・スノーモービルOEM向け部品販売  
 (クラッチ、T/Mギア、電装部品各種)

### 海外展開事業

KG Power Sports(アフターパーツ販売)

### グループ会社・事業会社

データ・テック

### 戦略投資会社

カーボンフライ

### 海外合弁会社

Asahidenso Multilink Private Limited

## 3.車両・車載部品第二部



海外大手四輪OEM・Tier-1向け部品販売  
 産業用タッチパネル開発・製造  
 四輪CKD、建機、農機  
 建機、汎用機代理店  
 海外四輪ディーラー事業

### グループ会社・事業会社

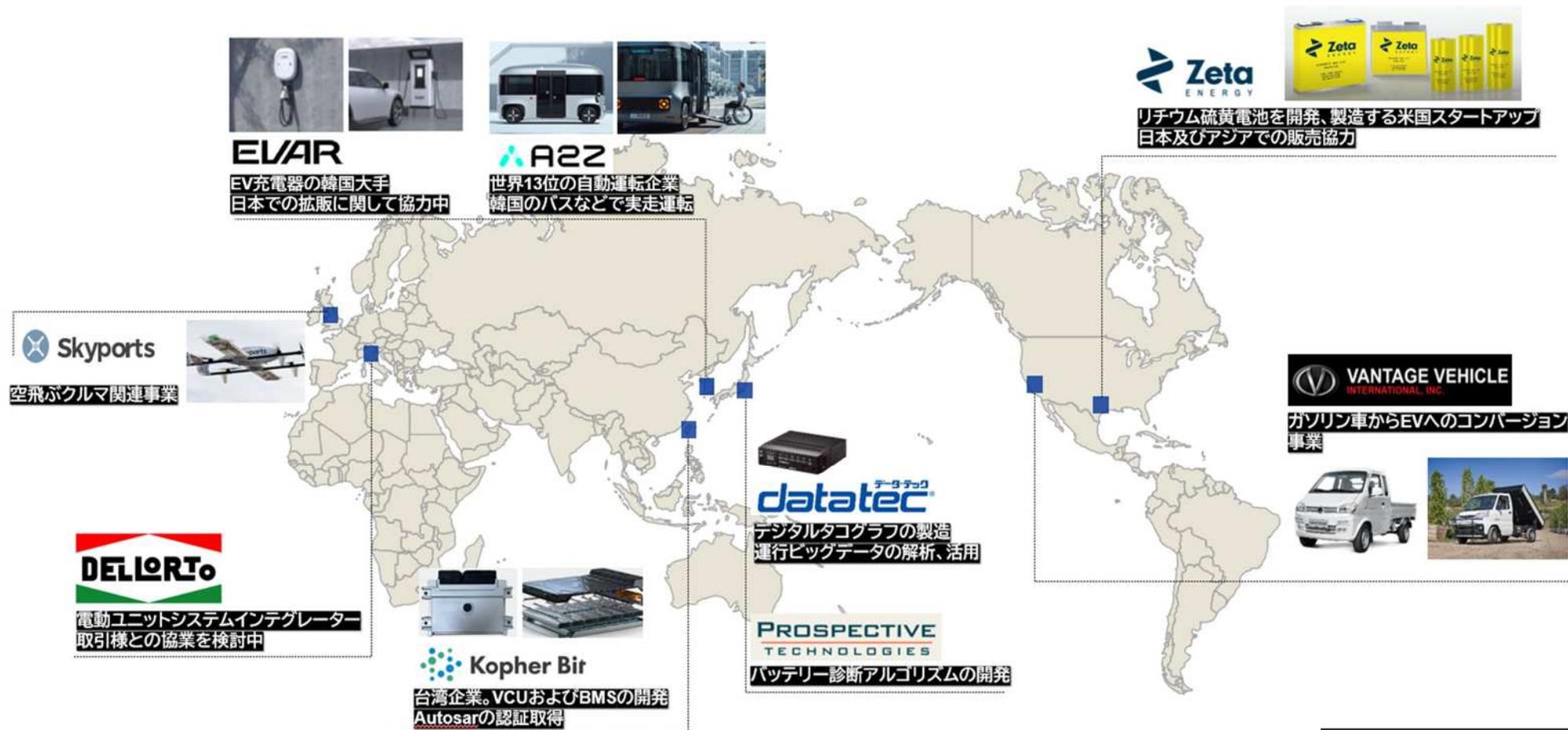
Aries Motor  
 Aries Power Equipment

### 海外合弁会社

日立Astemo底盤系統(広州)有限公司  
 PT. Yachiyo Trimitra Indonesia

# 兼松電動化関連の取り組み

国内外で電動化関連の取り組みを推進中 → 組み合わせ / パッケージ での提案も可能



- 完全な自動運転実現のために必要な自動運転を構成する認知・判断・制御の各部門と自動運転ソフトウェア、ハードウェアを一社で完結
- 自動運転技術の開発のみならず、車両、Lidarインフラシステムまで構築

A2Z社 企業概要

商号	株式会社Autonomous A2Z
本社所在	50, Gamasil-gil, Hayang-eup, Gyeongsan-si, Gyeongsangbuk-do, Republic of Korea
代表	ハン・ジヒョン
従業員数	社員数 200名、経営陣の80%が現代自動車出身 (2025.3時点)
設立	2018年7月18日

● 事業内容

インフラと連動する自動運転技術を研究・開発しており、中長期的には自動運転専用プラットフォームを開発する。  
 現在は韓国国内及び海外で複数の実証事業実施中。  
 小型モビリティから大型バスまで、多様なプラットフォームに自動運転システムを搭載できることが特徴。

● A2Z 注力事業、出資情報、IR情報など



- 韓国 現代自動車の先進研究所出身が創業したスタートアップ
- 韓国最多・最長の自動運転実績を保有し、最多の運行許可を取得
- 米Guide houseによるグローバル自動運転ランキングで11位評価
- 注力事業: 自動運転技術の研究開発、プラットフォームの開発・販売
- 出資情報: Series Cまで実施、820億ウォン誘致(2024年12月)
- 出資元: 韓国産業銀行、HANA証券・ベンチャーズ、Kakaoモビリティ

- 韓国では自動運転で最も先進な技術・実績を保有。
- グローバルでも高評価

- グローバル自動運転技術総合ランキング:11位
- 韓国自動運転車両運行許可取得1位(53台、2025年2月基準)
- 韓国最多の自動運転車両プラットフォーム:7プラットフォーム(小型モビリティ~大型バス)、15車種(韓国・中国・米国)  
(実績がない車両でも自動運転車両に改造可能。OEMからCANデータ提供いただく場合納期短縮可能、しかし必須ではない)
- 自動運転実施地域:13地域
- 自動運転公道走行:韓国1位 579,520km(2025.2基準)
- シンガポールでの自動運転認可取得済み



- Guide houseの世界自動運転技術評価で11位
- グローバル20位中、米中以外で唯一ランクイン

**Guidehouse Insights 2024 Leaderboard**  
\*The exchange rate used is as of November 29, 2024.

Group	Rank	Company	Total Funding(USD)	Employees(Appx)	H.Q	Change
Leaders	1	Waymo	11.1 billion	3,000	U.S.A	↑1
Leaders	2	Baidu		40,000	China	↑1
Contenders	7	WeRide	1.4 billion		China	↑1
Contenders	8	Zoox	1 billion	4,000	U.S.A	↑1
Contenders	9	Gatik	0.164 billion		U.S.A	↑1
Contenders	10	Cruise	16 billion	4,000	U.S.A	+6
<b>Contenders</b>	<b>11</b>	<b>A2Z AUTONOMOUS</b>	<b>0.057 billion</b>	<b>150</b>	<b>Korea</b>	<b>↑2</b>
Contenders	12	Torc Robotics			U.S.A	New
Contenders	13	Kodiak Robotics	0.32 billion		U.S.A	New
Contenders	14	May Mobility	0.3 billion		U.S.A	-
Contenders	15	Motional		1,400	U.S.A	+10

- 評価項目:
- ①ビジョン
  - ②市場戦略
  - ③パートナー
  - ④生産戦略
  - ⑤技術力
  - ⑥販売・マーケティング・流通
  - ⑦市場リーディング研究
  - ⑧開発プロセス
  - ⑨製品ポートフォリオ
  - ⑩持続可能性

- 自動運転技術の開発のみならず、車両、Lidarインフラシステムまで構築

自動運転車両 Roi

- ・全長4.9m、9人乗り
- ・70kWh大容量バッテリー
- ・航続距離240km
- ・完全自動運転(ハンドル無し)
- ・安全性/快適性で競合を圧倒

<安全性>

- ・スチールボディ
- ・車線逸脱防止機能
- ・システム冗長性
- ・自動車専用開発システム

<快適性>

- ・乗り心地
- ・エアコン
- ・車椅子用スロープ
- ・日本語案内モニター



**ライダーインフラシステム**  
(LiDAR Infra System)

交差点/単一道路などに知能型インフラシステムを構築して、歩行者と自動車などを検知

**リモートコントロールシステム**  
(Remote Control System)

自律走行車に自律走行できない状況が発生した場合、リモートで自動車をコントロールするためのリダンダンシー(冗長化)システム

**ライダー監視システム**  
(LiDAR Surveillance System)

高性能ディープラーニングモデルをベースにターゲット領域内で人々の正確な位置を感知、人数把握、密度推定と軌跡追跡

● 自動運転車両 他社比較

	A2Z製 Roi	他社製 W	他社製 Y
乗車定員(名)	9	8	11
全長(m)	4.90	4.20	4.75
最高速度(km/h)	40	25	25
バッテリー容量(kWh)	70	17	33
ボディ素材	スチール	樹脂	樹脂
車線逸脱防止機能	○	○	-
冗長性	○	-	-
エアコン能力	○	△	△
車椅子用自動スロープ	○	-	-
日本語案内モニター	○	-	-

## ● 自動運転システム 他社比較

	A2Z	他社システムα
カメラ数	8	19
レーダー数	1	6
LiDAR数	4	8
制御ユニット 搭載数	2	7
車線逸脱防止機能	○	—
交差点右左折	○	△
制御レスポンス	○	△
ファントム・ブレーキ	無し	有り
乗り心地	○	△

● 以下のような様々なお客様に対し、電動化・自動運転化をご提案します

- ・ 自治体
- ・ バス事業者（路線バス、オンデマンド）
- ・ 港湾（高所作業車）
- ・ 空港（ランプバス）
- ・ テーマパーク（物流用バス）
- ・ リゾートホテル（観光客送迎）
- ・ 博物館（来場者送迎）
- ・ 等々

ご興味を少しでもお持ちでしたら、弊社までお声がけください。



**KANEMATS**

ご清聴 ありがとうございます

**マイクロモビリティのさらなる普及拡大に向け、  
あいおいニッセイ同和損保とBRJが資本業務提携契約を締結**

2023年9月6日

MS & ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介、以下「あいおいニッセイ同和損保」）と、電動キックボード「BIRD」（以下、「BIRD」）等のマイクロモビリティ<sup>\*1</sup>のシェアリングサービスを展開するBRJ株式会社（代表取締役：宮内秀明、以下「BRJ」）は、2023年8月31日に資本業務提携契約を締結しましたので、お知らせします。

※1 自動車よりコンパクトで機動性が高く、手軽な移動を実現する1人または2人乗り程度の車両

**1. 背景**

2023年7月の改正道路交通法施行により、電動キックボードの利用は16歳以上であれば運転免許が不要、ヘルメットの着用が努力義務になるといった規制緩和が実現し、更なる利用拡大が見込まれています。

一方、電動キックボードの利用拡大に伴い、道路交通法の違反や交通事故の増加が懸念されており、本格的な普及に向け、交通ルールの啓発や安全な走行環境の整備が求められています。

あいおいニッセイ同和損保とBRJは、電動キックボードの普及や安全な走行環境の実現を目的に、2022年3月に業務提携契約を締結<sup>\*2</sup>し、電動キックボード専用ナビゲーションの実装に向けた実証実験<sup>\*3</sup>や、交通事故の危険性をエリア別に判定して走行速度を自動制御する「エリア別速度コントロールモデル」の開発<sup>\*4</sup>等に共同で取り組んでいます。

今般、両社の協業を一層加速させるため、あいおいニッセイ同和損保とBRJは、新たに資本業務提携契約を締結することとしました。

※2 [https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2022/news\\_2022031600973.pdf](https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2022/news_2022031600973.pdf)

※3 <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000020.000082085.html>

※4 [https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2023/news\\_2023071301182.pdf](https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2023/news_2023071301182.pdf)

**2. 資本業務提携の内容**

**(1) 出資について**

- ・出資完了日：2023年8月31日
- ・出資金額：約1億円
- ・出資内容：BRJが第三者割当増資により発行する株式をあいおいニッセイ同和損保が取得

**(2) 両社の新たな取り組み**

項目	内容
BRJが提供するBIRDの走行データを活用した <b>事故の未然防止策の研究</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故の未然防止策の研究に関し、検証に使用しているサンプルデータをBIRDの全走行データに拡大（2023年8月末時点で10万キロ超）</li> <li>・走行地域・走行ルート・走行速度・事故データ等を分析<sup>*5</sup>し、電動キックボードにおける事故発生リスクを地域特性ごとに解明することで、エリアごとの交通事故・違反の最適な未然防止策を研究</li> <li>・本研究結果を、地方公共団体向けのマイクロモビリティの事故未然防止や交通課題の解決につながるコンサルティングサービスの新設・展開への活用を検討</li> </ul>
マイクロモビリティシェアリングサービスとリスクマネジメントサービスの一体提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BRJのマイクロモビリティシェアリングサービスに安全運転講習会等のリスクマネジメントサービスをパッケージ化し、あいおいニッセイ同和損保と協業する地方公共団体や企業に提供</li> </ul>

※5 活用するデータは非特定かつ匿名なものとし、個人を特定・再特定できるようなデータは活用しません。

**(3) BIRDの走行データを活用した交通事故・違反の未然防止策に関する研究について**



資本業務提携により活用データ量の規模・種類を拡大し、以下研究を本格的に実施



**3. 今後の展開**

両社は共同取り組みも進展させていくことで、電動キックボードをはじめとするマイクロモビリティサービスの一層の普及や、安全・安心な利用を推進していきます。

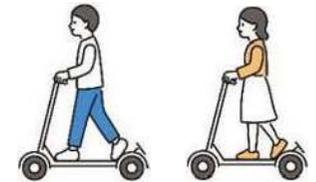
以上

# 安心・安全なマイクロモビリティ導入支援のご紹介

本サービスは紹介サービスであり、  
実費はご負担いただきます

## 事故が起きにくい安心・安全なマイクロモビリティ導入をご支援します。

昨今、路線バスの減便・廃止等に伴う移動手段の確保や、観光地でのオーバーツーリズム解消等が地域課題となっています。そこで、その解決策の1つとして、電動キックボードをはじめとしたマイクロモビリティの導入支援サービスをご紹介します。



### ご紹介するサービス内容

電動キックボードを中心に、  
最適な車両 + 安全な導入・運営をワンパッケージで提供

- 1 (期間限定・エリア限定)  
マイクロモビリティ  
公道社会実験 
- 2 試乗体験会の開催 
- 3 マイクロモビリティの安全性に関する  
出張講演 

【対象】 地方公共団体の皆様

【ご紹介する企業・団体】 BRJ株式会社 など

### ご紹介の流れ

- STEP 1 弊社へ紹介依頼
- STEP 2 弊社の協業先企業等をご紹介します
- STEP 3 協業先企業等からご提案

MS&AD  
あいおいニッセイ  
同和損保

弊社ネットワークで  
ご支援します

次世代型 地域交通

# BRJ のご案内



BRJ株式会社

Why ?

## < BRJが向き合っている課題 >

バス路線の廃止・減便

タクシーが呼んでも来ない

観光客への移動手段を増やしたい

高齢者の免許返納による移動課題

# 事業概要

## 地域に安全に新モビリティを実装



地域



“より良いまちづくり”  
のための導入方法を提供

BRJ株式会社

(次世代型モビリティ全般の地域オペレーション事業者)

ベンダー  
フリー

小型モビリティ +  $\alpha$  (周辺事業コラボ)  
安全な導入/運営をワンパッケージで提供

車両の  
多様性

小型モビリティ事業



免許不要  
特化

BRJ社提供

※三輪、四輪の写真は連携協議中の車両です

自動運転バス事業



BOLDLY社提携

グリスロ事業



シンクトゥギャザー社提携

自動配送ロボット事業



LOMBY社提携

## 安全・安心へのこだわり：テクノロジーによる走行制御

### BRJの特徴

### - 安全・安心を高めるテクノロジーを活用

#### Community Safety Zone (ジオフェンシング機能)

特定のエリアに入ると自動的にストップする安全システムを公道実装



# 安全・安心へのこだわり：テクノロジーによる走行制御

## ノーライドゾーン



子供のいる  
公園内

歩行者  
専用道路

駅前  
飲み屋街  
繁華街

## 立川市の事例

走行禁止エリア（ノーライドゾーン）を設定し自動的に車両が止まるよう制御しています



## 自治体との取り組み（流山市・郡山市）

# 社会実験の受託 安全 連携協定 自立/黒字化

人口増加率が全国792市で5年連続1位の流山市と電動キックボードを活用した観光まちづくりに向けた連携協定を締結

世界No.1マイクロモビリティサービス「BIRD」を日本で展開するBRJの「地域密着」、「地元の安全・安心」という考え、取り組みへの共感により取組開始

世界No.1マイクロモビリティサービス「BIRD」を日本で展開するBRJ株式会社（読み方：ピーアールジェイ かぶしきがいしゃ 本社：東京都港区、代表取締役/CEO：宮内 秀明、以下「BRJ」）は、流山市と「流山本町及び利根運河両地域において、電動キックボードを活用した観光まちづくりによる地域経済の活性化」を図ることを目的として、連携協定の基本合意書を締結しました。



## 郡山市・日本大学工学部・BRJ株式会社との 電動キックボード導入社会実験の共同研究（全 国初）にかかる連携協定締結式を行いました

ページID：0088219

更新日：2023年9月13日更新

[印刷ページ表示](#)

電動キックボード導入にかかる社会実験実施にあたり、本市と日本大学工学部、BRJ株式会社が連携し共同研究を実施することで、相互の実証データ共有による成果向上と今後の研究・適用効果の向上を目指す目的で連携協定を締結いたしました。

締結式は、根本修克 日本大学工学部学部長、宮内秀明 BRJ株式会社代表取締役CEO、品川市長のほか関係者出席のもと2023年9月12日に郡山市役所で開催されました。産・学・官連携による電動キックボード導入社会実験の共同研究は全国初です。



## 自治体との実績

2025年1月現在

- ・ 令和5年度導入：4自治体
- ・ 令和6年度導入：22自治体
- ・ 令和7年度検討中：136自治体



①小型モビリティの**安全**な街への導入

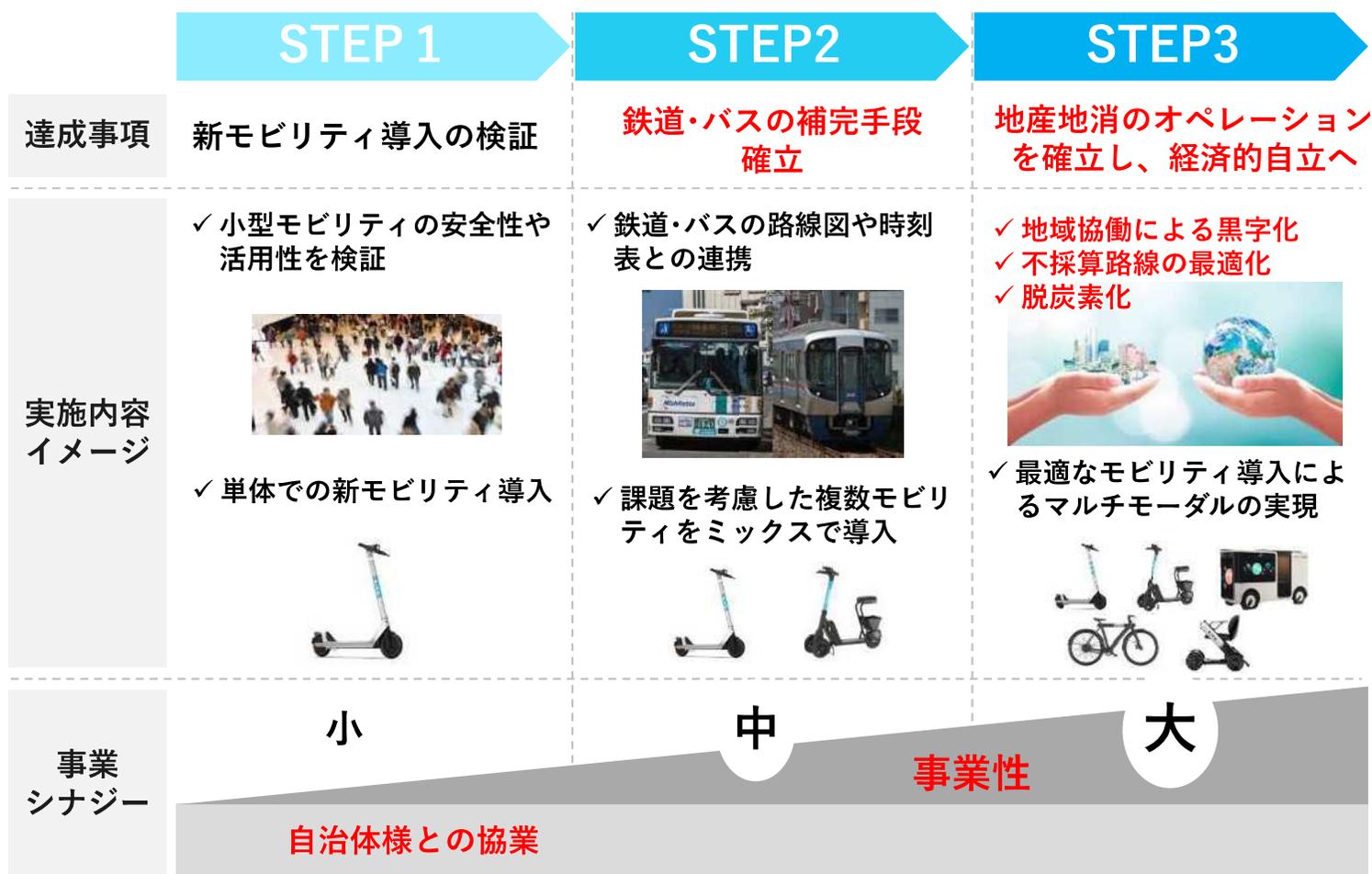
②街と協働し3年以内に「**自立**」の達成

(利益を街に再循環できる仕組み＝地域創生のエコシステムを創出)



既存交通インフラの補完手段確立

# 導入成功へのステップ



## 観光地への導入事例

### ■ 山梨県河口湖町



### ■ 京都府伊根町



### ■ 栃木県那須塩原市

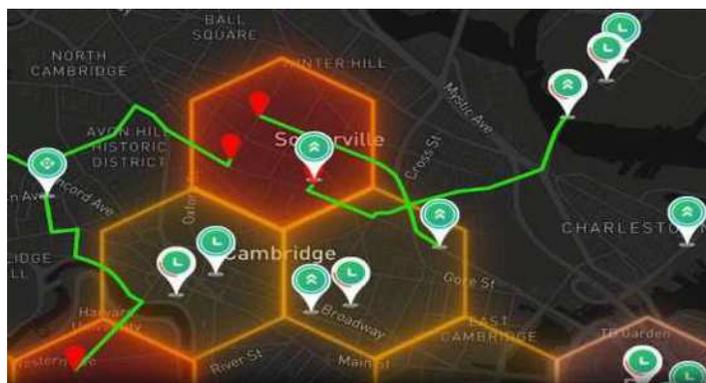


### ■ 宮城県利府町



## BRJの未来（研究開発中）

### テクノロジーによる走行制御の更なる進化（遠隔操作・自動運転）



## BRJが目指すもの



**地元の力で**  
**持続可能な地域交通**として確立  
自治体・地元事業者・地域住民の皆様とともに



# 会員が実施しているモビリティ関連のプロジェクト

## ■プロジェクト名称

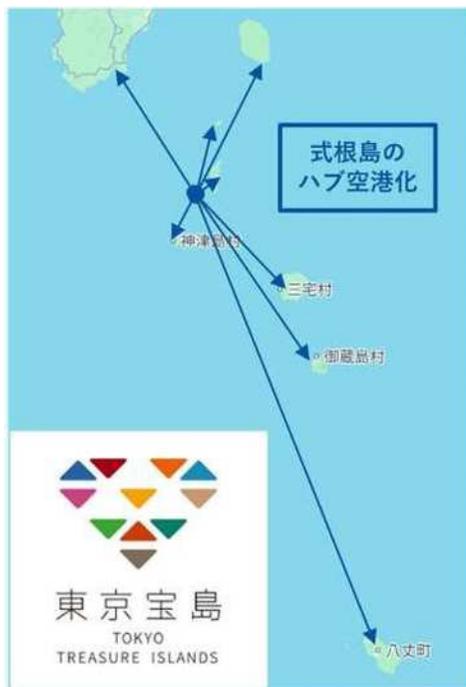
東京宝島チャレンジプロジェクト「宝島ウイング」物を繋ぎ、人を繋ぎ、命を繋ぐ

## ■実施団体

エアロセンス、式根島エリアマネジメント、新島エリアマネジメント、新島村商工会

## ■背景・目的

- ・課題：島々の生活の維持と向上
- ・ソリューション：長距離ドローン・通信・クラウドデータ解析共有



## ■概要

- ・実施フィールド：伊豆諸島（式根島に拠点あり）および小笠原諸島。
- ・実施期間：2024年10月1日～2027年3月31日。以降は、自走。
- ・取組概要；
  1. 島の環境の維持／改善 → ベース売上（官公庁・自治体からの委託収入）
    - 自治体との災害連携協定：定期パトロール／モニタリング、有事の調査／輸送
    - 官公庁／東京都調査：環境調査、森林調査、海洋調査、GIS、密漁監視、等
  2. 島の利便性の向上 → アップサイド売上（官公庁・自治体・島民からの役務収入）
    - ドローン物流の段階的実装（「BtoG→BtoB/C」×島間航路の段階的開拓）  
（例：行政間の交換便、処方箋、郵便物、EC小物配送）
  3. 島の交流人口の増加 → アップサイド売上（広告収入）
    - 島の魅力をドローン俯瞰映像で継続的に配信（YouTubeチャンネル等）
    - 上記をベースにした観光コンテンツ販売



# 8 意見交換



出世大名 家康くん 出世法師 直虎ちゃん

# 次世代エアモビリティ

## 新たな実証フィールド

- ・ 試験飛行場 県内6か所  
→ トビオ北側空地（浜松）
- ・ 試験飛行用航路 県内3本  
→ 遠州灘コリドー（浜松）



令和7年度第一回モビリティサービス推進コンソーシアム会議

**HITACHI**  
Inspire the Next

株式会社 日立コンサルティング  
会社概要・ドローン導入コンサルティングサービスのご紹介

2025/07/03

© Hitachi Consulting Co., Ltd. 2025. All rights reserved.

## 日立コンサルティングの概要 1/2

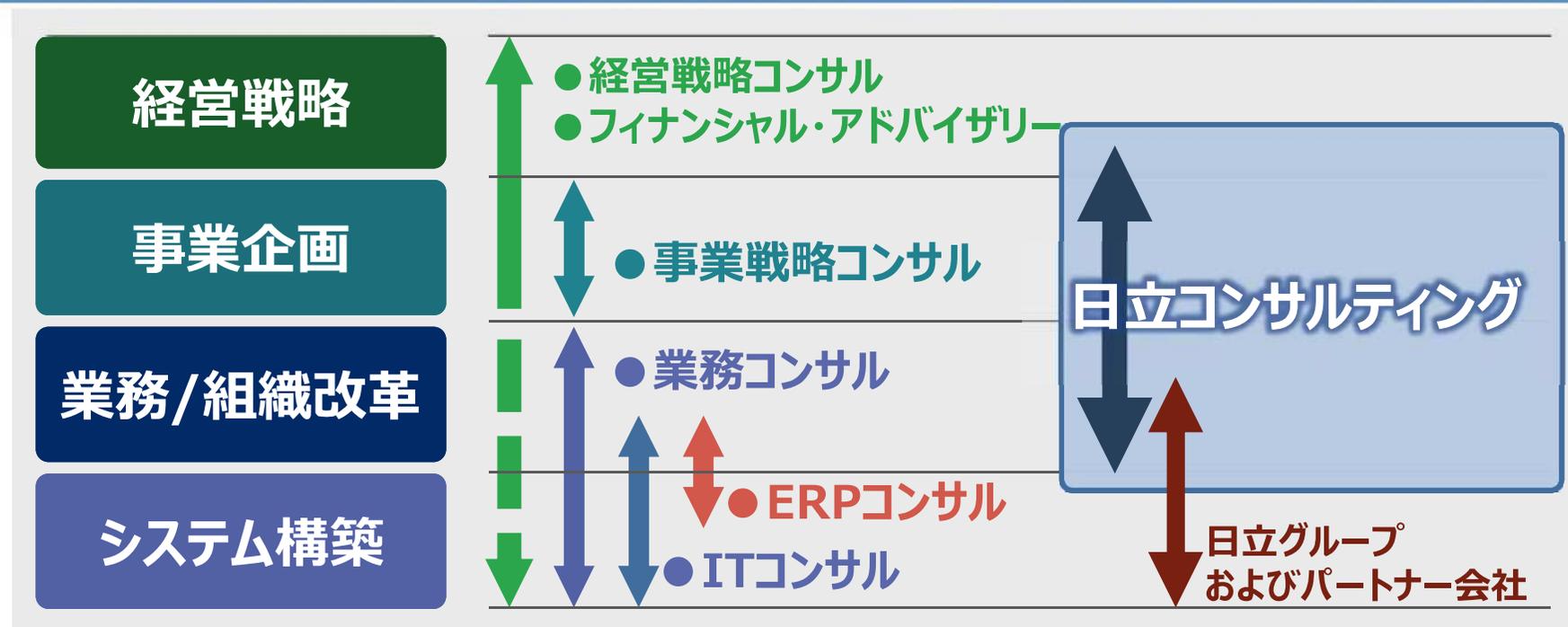
社名	株式会社 日立製作所
連結売上収益	9兆7833億円 (2025年3月末日現在)
連結従業員数	282,743名 (2025年3月末日現在)
連結子会社数	618社 (2025年3月末日現在)

100%出資

社名	株式会社 日立コンサルティング
売上高	125億8900万円 (2024年3月末日現在)
従業員数	541名 (2025年2月末日現在)

# 日立コンサルティングの概要 2/2

主に新事業立ち上げの構想策定や、業務／組織の変革をご支援しています  
システム構築は、日立Gr.や外部のパートナー会社と連携してワンストップで対応します



# 日立コンサルティングの特徴

日立グループが長年培ってきた実績・信頼・ネットワークをベースに、  
日立グループの実現力と連携したコンサルティングで課題解決・価値創造を担います

1 社会インフラを支えてきた信頼とネットワークを活用すると共に、新たな社会課題の解決、市場や事業の創出をめざす

2 日立グループ自身の経営改革・業務改革や新事業・サービスの企画、実現支援の経験

3 日立が培ったインフラ技術とデジタル技術を組み合わせた「社会イノベーション」につながるコンサルティング

日立グループの  
実績と信頼と  
ネットワーク

日立自身の  
改革に基づく  
さまざまな経験

日立グループの  
実現力  
(知識・技術・製品)

日立コンサルティング

日立グループ

## こんなお客様にオススメ！

- ✓ 実証実験を実施したものの、実運用に向けた**業務への適用**をどのように進めたら良いか分からない
- ✓ ドローン航路を整備したいが、**事業計画やネットワーキング**、導入後の運用に関するノウハウがない
- ✓ **2024年問題**による**物流担当者不足**に対応した**業務プロセス**を設計したい
- ✓ **社会インフラの老朽化**に起因して増大する**点検コスト**を抑えたい
- ✓ **担当者の安心・安全を確保した夜間・広範囲の巡回警備**を実現したい

## サービスの特徴

### 1. 先端技術を活用してDXを推進

- お客様の業務を整理し、課題を特定。
- ドローンを適用した場合、さらにセンサー・AI等の先端技術を活用した場合の効果測定や費用算定、導入後の新業務を設計。
- 業務課題を解決し、その先の業務自体の変革に結び付けます。

### 2. GXに貢献する日立グループの実現力・ネットワーク

- 日立Gr.内外の事業者と連携し、経済性と環境を両立したドローン活用を実現します。

### 3. 多面的なロボット利活用に関する豊富な支援実績

- 循環型社会実現に向けた課題を解決するさまざまなご支援で得た知見をご提供。

# 主な支援実績 1/2

## 提供サービス

ドローン・配送ロボットによる  
配送サービス実証支援

ドローンを用いた無人配送業務の  
設計

インフラ施設・設備点検実証支援

ドローンビジネス事業計画の策定

## 実施内容

ドローン・配送ロボット活用による将来像策定

配送ロボットによる屋外配送業務の設計

ドローンを活用した拠点間の荷物配送における  
業務・運用ルールの設計

ドローン導入による費用対効果検証

ドローン飛行による空撮画像取得

3D・AI画像解析による損傷検出

ドローンビジネスの事業計画書策定

# ドローン 荷物配送実証

# プラント 設備点検実証

機体への  
荷物設置



住宅地上空での  
荷物配送

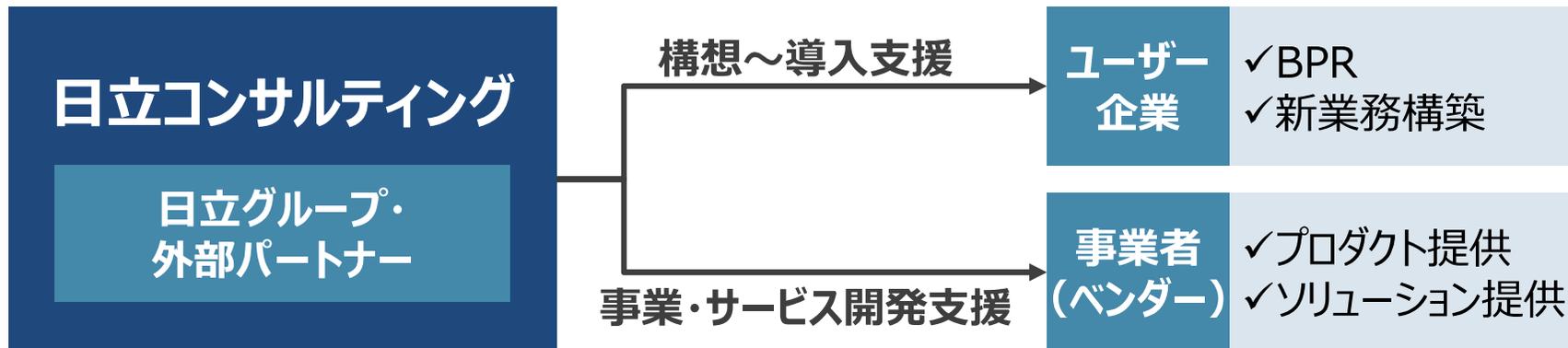


空撮による  
損傷検出



- ✓ ユーザーさまのドローン導入検討、事業者(ベンダー)さまのソリューション開発検討の両面でご支援させていただきます！
- ✓ これから調査・構想・企画をはじめるとなような柔軟い段階から、積極的にサポートします！
- ✓ 関(せき)・篠原(しのはら)までお気軽にお問い合わせください！

## サービス提供形態



## お問い合わせ先

**HITACHI**  
Inspire the Next



**関 尚文 (せき なおふみ)**

**080-4330-0861**

**nseki@hitachiconsulting.co.jp**



**篠原 大輔 (しのはら だいすけ)**

**070-3935-6566**

**daisuke.shinohara.py@hitachiconsulting.co.jp**

The logo consists of a semi-circular arc of green dots of varying sizes, arranged in a pattern that suggests a globe or a network.

Hitachi Social Innovation is  
**POWERING GOOD**

